

9月議会を終えて

議員定数の3分の1が新しい議員という9月議会が閉会しました。議案は20件(条例案7件・補正予算案2件・人事案2件・決算認定9件)でした。以前から私たちが提案していた蕨市犯罪被害者等支援条例が可決され、補正予算案ではこども家庭庁関連の事業も承認されました。令和4年度一般会計決算においては、歳入は前年度比1.4%増、歳出は前年比2.5%増でした。これからも市民に一番身近な議員として生活・経済活動を支援していきたいと思ひます。

一般質問では、4人の1期生を含む9人全員が熱い思いで、市政への要望や提案を行いました。また、市長が「当選あいさつ文」と受け取れる文書に関係者に公費で送っていたことを巡り、「市民に疑義を与えた」などとして、市長に反省を求める決議文を提案し、賛成多数で可決されました。

信濃わらび山荘へ視察

社会教育委員会議にて今シーズンをもって廃止の答申が出されたのを受け、8月30日に蕨市議会で視察に行き、老朽化に伴う不具合箇所等を含め現状を確認してまいりました。今後についても議会としてしっかり検討・提案していかねばなりません。



11/7(火) 議会報告会

11月7日(火)午後7時より、議会報告会を開催いたします。議会報告会は、市民の皆さまのご意見をお聞きし、議会運営の改善及び市民福祉の向上を図ることを目的に開催されるものです。意見交換の時間もございますので、ぜひご参加ください。当日の様子は、YouTube(リアルタイム配信&録画配信)・ケーブルテレビwinkでも見られます。

受賞しました

2023年第18回マニフェスト大賞「エリア選抜」受賞。蕨市議会として応募した「コロナ禍における議会報告会への挑戦」が応募総数3088件のうち、エリア選抜113件の中に選ばれました。



市民相談のご案内

前川 やすえ/中央 Tel 048-446-3740	大石 圭子/塚越 Tel 048-431-0431	古川 歩/中央 Tel 048-433-9887	比企 孝司/塚越 Tel 048-444-0658	小林 利規/中央 Tel 048-446-4116
板本 よしかね/南町 Tel 048-441-5375	庄野 航二/中央 Tel 048-443-0660	岡田 三喜男/南町 Tel 048-444-8810	金丸 けんじ/塚越 Tel 090-6108-5841	氏名/住んでいる地域 連絡先

9人の議員が集い、新たに羽ばたく新翔会が発足しました。有力な新人4人、ベテラン5人が集う全議員の半分を占める大所帯の会派です。新庁舎5階に控室があります。会派メンバーにご意見、要望をお寄せください。市政に反映させます。9人でスクラムを組んで参ります。新翔会の活動・活躍にご期待ください。

市政・暮らしに関するご相談は、お近くの議員にお気軽にご連絡ください。



9人で新会派を結成しました
皆さまの声を大切に、責任ある審議・提案を行います



新庁舎議場にて 令和5年10月4日

先の6月の市議会議員選挙を経て、新たに新翔会という会派を9人で結成いたしました。新人議員も4人迎え、コロナ禍を经过いろいろな物事が再開した今日にふさわしい、いい新陳代謝が行われていると実感しております。日本はウクライナの軍事侵攻以来止まらない円安・物価高に、市民の生活にも大きな影響が出ております。今夏の酷暑も追い打ちをかけ、お財布のひもが固くなるばかりです。一方でインバウンドは好調ようですが、蕨のように観光名所が乏しい市にとっては、経済の回復を膝を抱えて待つだけなのでしょう。

蕨の3大プロジェクトの一つ、蕨駅西口再開発事業は、地域経済活性化の起爆剤といわれています。様々な要因で竣工が2年ほど遅れてしまいましたが、市の責任は、少しでも早く完成させることです。そして商店街、中山道をつなげた賑わい、市民の回遊性を生み出すことを、この工期の遅れを言い

訳にすることなく、進めていくことです。またデジタル技術を活用したまちづくり、子どもたちのための環境問題にも、今以上に真剣に取り組まないとまらない段階に入ってきています。私たち新翔会は、民間の力も活用することの必要性和重要性も考えています。しっかりと情勢を見極め、その時々きちんと対応できる9人でありたいと思ひます。

新庁舎も完成。10月からすでに活動が始まっております。議会は議員だけのものではありません。市民相談も行っております。ぜひ新翔会控室までお越しください。また新しい議場にも足をお運びください。

新翔会という名前の通り一人一人が、また会派としても大いに活躍をしていきます。これからも市民の皆様の声を市政に届けるべく、9人一丸となって進んでまいります。

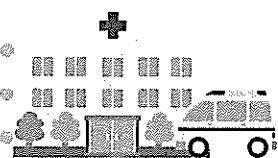
新翔会会長 前川 やすえ



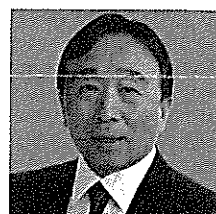
1 市立病院建て替え

建て替え案は三つ。

- ①現在地で診療しながら建て替え。工期が長く周辺住民・利用者・職員に負担大。
- ②仮移転して現在地で建て替え。移転先（仮診療施設）未定。
- ③移転して建て替え。移転先（病院用地）未定。市では今年度内に方針を決定する予定です。どの案もハードルは厳しく困難が見込まれます。



比企 孝司



5 災害対策の強化拡充

河川、下水施設の能力を超過する豪雨等による被害が発生している現状を踏まえ、現在の計画に基づく整備の早期実現、気候変動を考慮した新たな将来計画の策定を求めている一方、現実的な被害軽減対策、震災対策の一環として自主防災会活動の充実強化に向けて補助事業の他、直接的な活動支援を求めています。

栃本 よしかね



9 地域福祉計画の策定

子どもや高齢者、障害者、生活困窮者などそれぞれの福祉計画がありますが、今地域の福祉課題は縦割りではなく重層的になっています。それらを包摂した地域福祉計画は、住民参加の蕨市らしく実効性の高いものが必要とされ、それが地域包括ケアシステムの強化につながります。また、策定には社協との連携強化を要望いたします。

大石 圭子



2 西口地区再開発事業

西口駅前再開発事業は、指名競争入札を経て工事再開となりました。コロナや戦争による想定外の物価高騰と、必ずしも順調なスタートとは言えませんが、当初計画より2年遅れの令和9年3月竣工を目指します。懸案でありました道路も元の幅まで戻していただき、まずは安全を確保ができましたが、工事期間中の駐輪場、駐車場の確保をお願いしています。

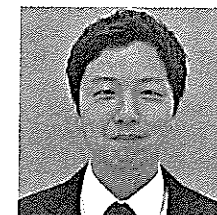
前川 やすえ



3 教育環境の充実

子どもの未来は日本の未来です。教育環境への投資や貧困の連鎖解消は、将来的な税収増などで全世代へ大きく貢献します。AIの進化・温暖化・国際化・教員不足・多様性の時代にこそ、体験型教育や交流も大切に『全ての子どもと家庭が希望を持てる環境』が必要です。官民連携・地域連携・ICT活用も含め、一番良い形を模索し要望を続けます。

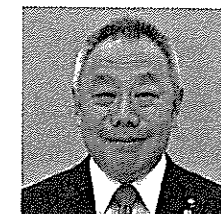
金丸 けんじ



4 市内事業者へ経営支援

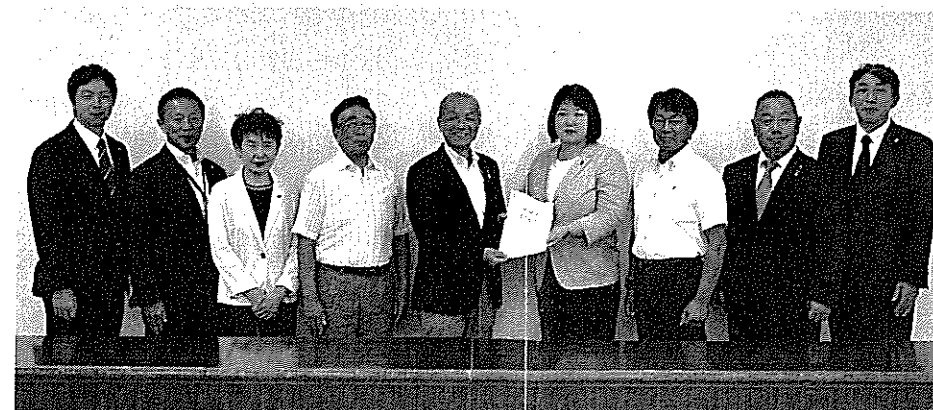
市内小規模事業者数は平成24年に2059件ありましたが、店主の高齢化や事業承継などの問題もあり、令和3年には1673件とこの9年間で2割の減少となっています。小規模事業者が収益を上げ、事業を継続し、雇用の維持や賃上げを実現するためにも、価格転嫁に結びつく取引の適正化やイノベーションへの取り組みなど本当に必要な経営支援が求められています。

古川 歩



来年度予算 重点要望

1. 蕨市立病院の早期建て替え計画策定
2. 蕨駅西口地区再開発事業のすみやかな着工
3. ひとり一人の未来に寄り添える教育環境の充実
4. 地域経済を支える小規模事業者への必要な経営支援
5. 災害対策の強化拡充
6. 医療保健体制の確保
7. 生活困窮者への適切なケアと自立支援の促進
8. 市民生活と利便性の向上に資するDX人材の育成・確保
9. 蕨市地域福祉計画の早期策定と地域包括ケアシステムのさらなる構築
10. インフラの計画的維持管理・更新の推進
11. 防犯対策のさらなる推進
12. 錦町土地区画整理事業の早期推進
13. 外国人住民政策の検討（生活・学校・地域・病院などの問題）



来年度に向け、市長に重点要望を渡しました（令和5年8月23日）
※岡田議員は都合により欠席

7 生活困窮者へのケア



小林 利規

生活困窮者自立支援制度に基づき、「仕事が見つからない」「家賃を払えない」「住むところがない」といった現状と、自らの将来や家族への不安等を抱える市民に対し、それぞれが抱える問題への適切かつ丁寧な支援をこれまで以上に強化することを要望します。

10 インフラの計画的維持

インフラの保全是、普段から適切な維持管理を実施して、予防することが大切だと思います。防災やバリアフリー対策等に伴う更新や改修は、環境への配慮など現代的条件を考慮しながら、財源を確保し、市民の利便性を考えて計画的に実施していただきたいと思います。

岡田 三喜男



13 外国人住民政策

今現在、蕨市在住の外国人住民の方々が市内人口の11%と年々増えております。多文化共生社会を目指すことはとても大事です。ただ現実問題として、ゴミ出し問題・騒音問題など住民の方々から様々報告されています。直ぐに解決は難しい問題ですが現実的で有効な対策を検討していただきたいと思います。



庄野 航二

新翔会ニュース

Shinsyukai News

第2号
新春号
発行日
令和6年1月18日

蕨市社会福祉協議会との意見交換会

11月1日、意見交換と各福祉施設の見学を行いました。会派では「地域福祉計画の早期策定と地域包括ケアシステムのさらなる構築」を重点要望の一つとし、社協との連携強化をあげています。市から多くの事業を委託されていますが、マンパワー不足と会員減少で、中々収益につながらないという課題があります。事業を整理し、職員のモチベーションアップを図りながら、地域福祉に力を発揮できる体制づくりへの支援の必要性を強く感じました。



全国都市問題会議

10月12・13日の2日間に渡り、「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」というテーマで八戸市にて開催されました。1日目は基調講演「アート役割って何だろう」と一般報告、2日目はパネルディスカッション「一巡した文化芸術を活用したまちづくり」に参加しました。文化・芸術・スポーツによるまちづくりに対し知恵を絞り素晴らしいアイデアの自治体の事例を参考に今後、蕨市にも活かしていきたいと考えます。



埼玉県 南児童相談所を訪問

10月24日、保谷たけし県議を窓口川口市芝下にある南児童相談所(川口・蕨・戸田管轄)を視察しました。ここでの児童は18歳未満を指します。児童相談所は児童の心やからだのこと、家庭や学校での気がかりなことについて相談に応じ、明るく健やかに成長できるよう援助し、問題を解決していく専門の相談機関です。私たちが訪問させていただいた時にも、一時保護された児童たちが職員の方と中庭で元気に遊んでいました。



市議会議長会研究フォーラム

10月25日・26日に、北九州市にて開催された市議会議長会研究フォーラムに参加しました。1日目の講演では、「躍動的でワクワクする市議会」と「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」がテーマとして行われました。2日目は、課題討議として、「議員のなり手不足問題への取組報告」がありました。人口減少の到来により、住民自治の危機的な状況が進む中において、議員のなりて不足解消に向けて「議会環境の整備」の必要性を痛感いたしました。



緑川 視察ウォーキング(塚越～南町)

11月10日、「豪雨災害への備え・良好な周辺環境の構築」について、県職員・蕨市職員・沿線町会長の同行をいただき、緑川の現状を見ながら意見交換を行いました。県職員から、塚越地区の浚渫作業や周辺整備事業の状況・予定している南町地区での作業内容について伺いました。会派では、引き続き本市の水害対策推進を強く要望していくとともに、国・都道府県・市町村等との協議会にて議論を進める流域治水プロジェクトに注目してまいります。



蕨の未来、皆さまと進めます!



和楽備神社にて 令和6年1月4日

この度の能登半島地震におきまして亡くなられた方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災されました方々へ心よりお見舞いを申し上げます。

今年は辰年。十二支の中でも実在しない動物「辰(龍)」ですが、そんな辰年は政治に大きな変化が起きることが多い年と言われております。

今年は、当市においても大きなかじ取りを迫られる元年となるでしょう。新庁舎の完成から引

き続き、蕨市立病院の移転建て替えが、今まさに図られようとしております。新翔会は地域医療のあり方と持続可能な病院にすること、そして基礎財源の確保をしっかりと肝に据えて進めてまいります。世界では、新しい紛争も起こっています。劇的に変化する社会情勢を鑑みながら「将来にわたる持続的な発展」を目指し、気持ちも新たに活動をしてまいります。ご支援のほどよろしくお願いいたします。 新翔会会長 前川 やすえ

病院移転案についての要望(抜粋)

- ・病院構想の市民等への周知説明、意見聴取を丁寧に行うこと
- ・救急車・罹患者が来るようになる候補地近隣住民、近くに病院がなくなる現在地近隣住民へ丁寧な説明をすること
- ・将来における市立病院のあり方を検討すること
- ・医師会との協議を行い、その結果を報告すること
- ・市民アンケートを実施し、未利用者も利用しやすいするための課題抽出に努め、解決について広く協議すること

※全文は右下の二次元コードから

- ・蕨市の医療連携のあり方について検討すること
- ・診療機能のあり方について検討すること
- ・土地取得費用、建築費用並びに必要な機材を含む総額の見込を速やかに公表すること
- ・東京医科大学と安定した医師を確保するための協議をすること
- ・包括連携協定を結んでいる東京医科大学との医師・看護師の人材交流を図ること
- ・病院移転案にともなう西公民館及び松原会館の移転案の速やかな公表をすること



全文はこちら(PDF)

蕨市立病院を西公民館、松原会館等の場所に移転します。 年内に決定

それは突然の発表だった

市民参加の 1

関連予算に 附帯決議!

市民目線の 要望書を提出

説明がない! 一月で決定? 相談もない!

不満噴出!

市民参加の 2

市民参加の 3

市民参加の 4

市民参加の 5

市民参加の 6

市民参加の 7

市民参加の 8

市民参加の 9

新翔会・議会として要望・決議しました

市立病院は地域医療の拠点として50年以上。一日も早く安全な市立病院を作りたいという要望は、議会でも多くの声が上がっているところです。

しかし、今回、病院移転案を発表からわずか一月で決定することに、多くの市民から戸惑いの声が上がっています。市立病院のあり方、持続可能な経営、移転候補地、基本構想・計画に関しては、有識者や市民の声を多く反映すべきと要望いたしました。

→要望内容は最終ページへ

- ①市立病院整備検討「審議会」設置
 - ②議会内に市立病院建替え整備「特別委員会」設置
 - ③病院関連予算への「附帯決議」
- ※どれも、市民・有識者も交えた広く深い議論を目指すものです。

前川 やすえ Tel 048-446-3740	大石 圭子 Tel 048-431-0431	古川 歩 Tel 048-433-9887
比企 孝司 Tel 048-444-0658	小林 利規 Tel 048-446-4116	板本 よしかね Tel 048-441-5375
庄野 航二 Tel 048-443-0660	岡田 三喜男 Tel 048-444-8810	金丸 けんじ Tel 090-6108-5841

未来を見据え、市長・担当各課へ 予算要望を行いました。

(※本掲載文は抜粋版です。全157件中、73件を掲載)

総務部

予算編成においては、コストカット重視や前例踏襲ではなく、将来を見据えた積極的投資の必要性を踏まえ、以下を要望する。

- ◎自治体DXと情報化の推進を図る
- ◎公共施設への公衆無線LANの導入を推し進める
- ◎市税支払いへのカード払い、電子決済のさらなる拡充
- ◎市有地の跡地活用なども含め、計画の見直しを図る
(旧市役所仮設庁舎、市立図書館、塚越プール、旧旭町公民館など)
- ◎西口再開発地区の行政センター内への期日前投票所の早期新設
- ◎シェアサイクル事業のいっそうの拡大

市民生活部

*安全安心課 自治安全係

- ◎町会加入の促進支援を図る
- ◎蕨陸橋下の市営駐輪場及び側道の交通安全の確保を図る
- ◎防犯カメラの増設 ◎児童・生徒の安全防犯対策

*安全安心課 生活環境係

- ◎ゴミ集積所周辺の環境調査を行い、積極的なカラス対策を図る
- ◎国籍を問わず、全ての市民が理解・活用しやすいゴミ出しアプリの導入
- ◎ゼロカーボン、カーボンオフセットなどを含む、第3次蕨市環境基本計画を策定し確実に推進する

*安全安心課 防災危機管理係

- ◎自主防災組織への育成支援・自助の推進を図る
- ◎災害に強いまちづくりの推進を図る
- ◎商店街街路灯の維持管理に関する支援・管理団体移行の検討を図る

*商工観光課

- ◎商店街活性化事業の推進支援を図る
- ◎小規模事業者等への支援制度の拡充を図る
- ◎積極的なシティプロモーションによる蕨市のイメージの向上につとめる
- ◎商工会議所と連携強化し空き店舗対策を具体的に図る
- ◎中心市街地活性化計画の確実な推進
- ◎公共用地を活用したイベントなど、にぎわい創出を図る
- ◎歴史民俗資料館分館の活用案の具体的な検討
- ◎観光協会への支援強化と、観光協会所管業務の強化推進

*市民協働課

- ◎多文化共生指針について実態に即した具体的な見直し
- ◎全庁的な通訳対応支援を主導し、職員負担軽減と市民サービスの向上を図る

*医療保険課

- ◎国民健康保険料適正化の確実な推進
- ◎生活習慣病の予防・啓発・個別相談のさらなる拡充

令和6年度予算 重点要望

1. 蕨市立病院の早期建て替え計画策定
2. 蕨駅西口地区再開発事業のすみやかな着工
3. ひとり一人の未来に寄り添える教育環境の充実
4. 地域経済を支える小規模事業者への必要な経営支援
5. 災害対策の強化拡充
6. 医療保健体制の確保
7. 生活困窮者への適切なケアと自立支援の促進
8. 市民生活と利便性の向上に資するDX人材の育成・確保
9. 蕨市地域福祉計画の早期策定と地域包括ケアシステムのさらなる構築
10. インフラの計画的維持管理・更新の推進
11. 防犯対策のさらなる推進
12. 錦町土地区画整理事業の早期推進
13. 外国人住民政策の検討
(生活・学校・地域・病院などの問題)

都市整備部

*まちづくり課

- ◎西口駅前再開発期間の市民の通行の長期的安全確保を図る
- ◎西口駅前再開発の進捗状況及び騒音・振動などの対策の近隣住人への丁寧な説明を行う

*道路公園課

- ◎大荒田交通公園周辺のランニングコースの整備
- ◎蕨市公園施設の適切な管理
- ◎景観・歩道整備を図る
- ◎緑川の定期的浚渫工事、環境整備を県に要望する
- ◎見沼代用水の環境整備を近隣市と共に協議する

- ◎雨水桝・汚水桝の突出改修を図る
- ◎旧来型小径U字溝のフタの設置促進、新型大径ロングU字溝(フタ付き)への敷設替えを図る
- ◎用途別公園設置の検討を進める(ボール遊び・自然体験・スケートボードなど)
- ◎障がい児・者でも安心して遊べる遊具の設置を検討する
- ◎全ての跨線人道橋での、耐震化を含む改修工事の早期実施

*下水道課

- ◎下水道の耐震化と長寿命化を図る
- ◎技術系職員の充足とともに、災害時に早期復旧できる体制づくりを図る

教育委員会

*教育総務課・学校教育課

- ◎教育指導の充実
- ◎教育センターにおける相談体制の充実を図る
- ◎ICT教育の推進
- ◎学校教育施設の充実

*生涯学習スポーツ課

- ◎スポーツ・レクリエーションの振興
- ◎社会教育の一層の充実

*図書館

- ◎図書館移設後の跡地利用計画を積極的に図り提示する
- ◎図書館老朽化による利用者へのサービス低下を招かないようにする
- ◎各地区の図書館分室の充実

*学校給食センター

- ◎災害時に活用できる給食センターの検討を図る

健康福祉部

*福祉総務課

- ◎障がい者支援の充実
- ◎重層的支援体制を整備し、困難事例の把握と支援を図る

*生活支援課

- ◎生活困窮者支援の充実 ◎生活保護の適正な実施

*子ども未来課

- ◎子育て支援の充実を図る
- ◎ヤングケアラーの把握と支援を図る
- ◎学童指導員・保育士への研修の充実
- ◎子どもの居場所づくりの推進
- ◎こども基本法の理念に基づいた、こども計画の策定

*健康長寿課

- ◎人生100年時代を見据えた高齢者福祉の充実

*保健センター

- ◎保健センターの人員・体制強化を図る
- ◎ウォーカブルなまちづくりの推進

市立病院

- ◎スタッフがやりがいの持てる環境整備と職員研修の実施
- ◎新病院設立に向けての体制強化
 - ・看護師などの内部研修費の拡充
 - ・包括連携協定を結んだ東京医科大学と、医師・看護師などの人事交流を図る
 - ・新病院設立に向けた事務作業増加に伴う事務員の拡充

消防本部・消防団

- ◎交付税処置に係る消防費財政需要基準額を踏まえた当初予算確保
- ◎人的消防体制の適正化(定年制度改正及び働き方改革を踏まえた体制整備)
- ◎消防団員の加入促進 ◎装備の充実(個人装備含む)